

齋藤茂吉全集

第三十二卷

齊藤茂吉全集

第三十二卷

第二十九回配本（全三十六卷）

齋藤茂吉全集 第三十二卷

定價二千圓

昭和五十年五月十三日 發行

著者 齋藤茂吉

發行者 岩波雄二郎

〒101 東京都千代田區二ツ橋二丁目五番五號
株式會社 岩波書店

發行所
電話（03）351-4122

印刷・精興社 製本・牧製本

落丁本・亂丁本はお取替いたします

目 記 四

目次

昭和二十年	一
昭和二十一年	一四
昭和二十二年	二四
昭和二十三年	三六
昭和二十四年	四六
昭和二十五年	五五
昭和二十六年	六九
昭和二十七年	六八
後記	七三

昭和二十年

紀元 2005.
西紀 1945.

一月一日 月曜、ハレ、寒 空襲ナシ

○七時起床、屠蘇、雑煮 ○病院（松原ノ本院ハ年賀式中止）ノ年賀ヲスマセ ○誠二郎ト明治神宮參拜、佐藤君ノトコロトあさり屋運送店ニ立寄り、○露伴先生ニ年賀（電車）ソレカラ省線ニテ宮尾家ニ年賀ニ行ツテ御馳走ニナツタ、百子元氣ガナク、予ノカヘル時ニ寐テナドキタ、○歸宅、茂太カヘリキテ「シヨニ食事ヲシタ。○ヨイ元日デ氣持好ク寐タガ、空襲ガナカツタ。ヘ山田、高田、柴生田、美木等年賀、」

一月二日 火曜、清朗、寒、風

○七時半起床、ひげ剃リ、雑煮 ○直チニ出發シテ谷井家、ツイデ宇田家ニ年賀ニマハリテカヘリ、參道ニテ外食券食堂ニテ午食ヲシタ。○歸宅ニタビ午食ヲシ、松原ヨリ博、透、喬三人遊ビニ來タ。午睡三時半マデ、土屋夫人年賀ニ來タ、○夕食後、「血紅星」ヲ讀ム。ラデオ。○今夜ハ空襲警報ガ鳴ラズニシマツタ、○博ニタノム小カバンニイロイロノコマカイ品物ヲ入レタ。

一月三日 水曜、ハレ、寒 大阪、名古屋ニ襲來

○今日ハ運送屋ガ來ルト云フノデ二階ノ隣ノ部屋ヲ片付ケ午前中ヲ費シタ、○午後、運送屋ト約束シタノデ來ルカトオモツタガ來ナカツタ ○ソコデ爲方ガナイノデ片付ゴトヲシタ、○小暮君年賀ニ來ル、○夜茂太ト共ニ本院ニ行キ輝子、西洋ト會ツテ談合スルトコロガアツタ。○クライ道ヲ寂シイ氣持ニナツテ歸ツテ來タ、○今日百子ガ來ルト云フノデ料理ナド作ツタガ來ナカツタ。

一月四日 木曜、ハレ、寒 夜、警報[㊦]（濱松）二回

○ツカレテ午前中臥床、青木トシ子サン來ル、朝茂太病院ニカヘル 誠二郎來ル、○午食後、廣野君年賀ニ來リ、奥田啓市氏年賀ニ來ル。一時間バカリ話シテカヘツタ。○キノフ以來、眼鏡ガ見ツカラズ大ニ難儀シ、代用品ヲカケタ。○夕食後、警戒警報發令トナリ、間モナク解除ニナツタ ○ソレカラ、情報局ノ井上^明司郎君ノ病氣（筋炎）見舞トシテ予ニ色紙ヲカケト云フノデ難儀シテカイタ。ソレカラ箱書ナドヲシテ十時ヲ過ギタ。○曉濱松[㊦]空襲[㊦]、○心臓ノ工合ワルイ。

一月五日 金曜、ハレ、35° 夜[㊦]二回[㊦]空襲[㊦]

○「左千夫」、「左千夫」合評寄贈ノ分整理、机ニムカフ。併シ何モセズニ午ニナツタ ○中村嘉男君（卵）來リ午食ヲ共ニス ○一時、奥田啓市氏來リ、代々木上原ノ枡富照子氏ヲ訪ヒ、石井氏ト共ニ食事シ（大馳走）、短冊色紙等ヲカイテ、提灯ツケテオクツテモラヒ、歸ツテ來タ。○枡富サンハ佐々木竹柏園門下ニシテ夫君病歿（ワイル氏病）未亡人トシテ生活 ○カヘリニ秋山猛、

美木行夫トアヒ、シバラク話シタルニ ○警戒警報、(一機)、午前五時警報、

一月六日 土曜、晴天、38° 夜、∞時ト朝、5時二回

○秋山贈ル處ノ紙衣(眞綿入)ヲ著テ机ニムカツタ。サウシテ少シク作歌デモセントシタガ、何モ出来ナイ、爲方ガナイカラ手紙ハガキ少シク認メ、ソレカラ幽秘記ナドヲノゾイタガ、眠クテカナハナイ、澁谷嘉次氏年賀ニ來ラレ、午マデ談合、○午後少シク讀書セントシタガネムクテカナハズ午睡シテ五時ニ至ツタ、○夕食前ト夕食后ニ入浴。封筒ノ整理ナドヲシタガ、八時ニ警報、朝ノ五時ニ警報ガアツタ、○今朝六時ニ予ノ歌ノ朗讀ガアツタ。(山本安枝?)

一月七日 日曜、ハレ、34°

○午前、ハガキ、手紙、直グ午ニナツタ ○宮尾百子、ソノ直哉ノ弟凌司遊ビ來タ、一寸午睡、陸放翁ヲ讀ンダ。○午後、直哉君來リ、茂太、凌司、宗吉等ト酒ヲ飲ミ、御馳走ヲ食ツテ新年ヲ祝シタ。○九時ニナツテ寐タ、陸放翁ヲヒロヒ讀ミシタ、幸ニ空襲ガナカツタガ、比島ルソン島リンガエン灣ニ敵ガセマツテ來、名古屋地區ニ空襲ガアツタ。

一月八日 月曜、ハレ、33°

○朝九時ニ起キ、直チニ食事シタガ、佐藤佐太郎君來リ、岩波文庫ヲ持參シタ。○飛山ガ來テ理髮シタ、5圓クレタ。○千葉ノ地曳君ガ來テ木炭ヲ惠贈、わか子ト談合シテモラヒ、結局ツトメ

ルコトニシテ、看護婦ノ免狀ヲトツテヤルコトニシタ。片岡キイガタヅネテ來タカラ怒ツテカヘシタ、「私ノ考ガマチガツテキタデセウカ」「マチガツテキマス」、地曳君ト餅クヒ、午食ヲ共ニス、○片桐四郎來ル、○織田公明君來、○午睡、夕食、炬燵、陸放翁

一月九日 火曜、ハレ、空襲警報、(編隊)

○診療ニ従事ス、○來客小泉鐵、水野子爵及夫人、山本英吉、三社聯合、橘馨ノ諸氏 ○午後一時ゴロ敵機編隊ニテ來襲シタ。高射砲ハナカナカアタラナイ。體アタリ一機ガオチタ、敵機モ損ジタ、○陸放翁一讀大體了、○十時、朝ノ五時二回空襲

一月十日 水曜、ハレ、寒、八時、○時、五時三回空襲

○ミヅハナシキリニオツ ○昨日ノ敵機ハ六十機デアツタガ十七機バカリオトシタ ○本院二十時ニ出發シタガ澁谷デ待チ下北澤デ待チ、ヤハリ十一時半ゴロニ到著シタ。途中デ田中隆尙(下女同伴)ニアヒ、本院デ診察、診斷書ヲ交附シタ ○總廻診、山本氏殆下全癒、○分家ソノ他ニツイテ西洋ト談合、○ハヤク歸リテ午睡、布野ノ中村重孝氏次男、實郎君鰻ヲ届ケクレタ(味噌トモ)、炬燵ヘアタツタ、露伴全集、ニイチエ全集 ○夜分三回ノ空襲

一月十一日 木曜、クモリ、夜、アラレ、雨 寒、夜空襲三回

○寒ク、眠クテ何トモ致方ナイ、鎌田君來ナイ、○慶應病院ニ行ツテ植松教授ニアツテ醫局費ニ

○圓寄附、○午食后、作歌セントシタガドウシテモ出來ズ、タマデ炬燵ニアタツテ寐タ、ソレカラ料理、土屋シヅ子サン東京醫專ニ第一次入學ノヨシ。夕食鰻(中村シヅ子さん) ○夜、宮地數千木教授ヨリ電報ニテ宗吉第一次合格ヲ通知セラレタ、手紙三本書イタ。

一月十二日 金曜、クモリ、ハレ、ヤ、暖

○午前十時小石川音羽七丁目(江戸川橋乗換音羽七丁目下車)ノ統一會館ニテ(日蓮宗)八木沼丈夫氏ノ追悼會(十二月十二日十六時廿分逝去(北支派遣宣撫班同志門弟)メガアツタノデソレニ出席シタ。○ソレカラ青山ニカヘリ、途中片桐ニ會ツタ。ソレカラ外食券食堂ニ入り、二人分食ツタ、ソレカラ土屋君ノトコロニ寄り、ソレカラ佐藤君、ソレカラ運送屋ヲノゾキ歸ツテ來タ、○午後、午睡、ヴァントノ民族心理學、(Phantasia)ノトコロヲ讀ム、○小暮君ヨリ電話アリ、アラギノ原稿ノ催促アリタルガ未ダ出來ズ ○夜、寐汗カク、地震アリ、難眠デアツタ。

一月十三日 土曜 ハレ、寒

○布團干シ、ツクロツタ、机ニ向ツタガ何モ出來ナイ。大橋松平君來リ、一郎サンニ速達タノシダ。アララギノ實語鈔、夜話ヲ書カントシタルガナカナ出來ナイ。○午睡、三時ノニユース○夕方ヨリ夜話「暗指」ノ項ヲカイタ、夕食豚(小谷君惠贈) 昌子百子ノトコロニ宿ル、佐藤君來リテ酒少シクノム、○夜話ヲカイタ、(二月號マデ)、今日ハヒルノウチハ空襲ガナカツタ。四國ノ方ニアツタト云ツタ。○布團干シタ。

一月十四日 日曜、ハレ、寒

○昌子ガ百子ノ處カラ工場ニ行ツタ、○大ニ勉強シテ ○實語鈔、(實ニ居ル) ○古調派ニ關スル批難等ヲ書イタ。○出月三郎氏年賀ニ來ラレテ酒ナドヲ出シタ、○影山正樹來リテ炬燵ニアタリテ話ヲシタ ○夕食后入浴後、少シク勉強シタ 炬燵ニアタリテ、蘇東坡詩鈔、露伴全集、ヴントノ民族心理學等(Phantasia)等ヲヨミ實語鈔等ノ材料ニシヨウトシタ。○入浴中朝日新聞ヨリ電話、伊勢神域犯シタ歌五首作

一月十五日 月曜、ハレ、寒、昌子腎炎、夜空襲三回

○「宇賀田博士ニヨル」上野精養軒ニ精神病院長會議ガアルト云フノデ午前十時ニ出席、午食シ、○後藤ト一シヨニ出テソレカラ日本醫科大學ニ菊地五郎ヲ見舞ヒ、上代皓三教授ニアヒ、○幸田先生ヲ訪ヒ、(一時間)青磁社ニ鎌田君ヲ訪ヒ(留守)外食券食堂ニテ二人前食、雜沓ノタメ地下鐵ニテカヘツタ(非常ニ難儀) ○歸宅スルト、茂太來リ、波多野虎雄來ツタ、一泊、○小暮君ニ夜話、實語鈔一月分ワタス ○昌子、體溫39.2、夜蛋白減少。

一月十六日 火曜、ハレ、寒、昌子體溫下ル。

○診療ニ從事シタ、ソノヒマニ實語鈔ノ殘リヲ少シク書イタ、○來客、中井克比古夫妻、松井欽子、橘馨、丸山使者、○四時カラ佐藤佐太郎君ト共ニ麻布住友邸内ノ山口君ノ新邸ニテ御馳走ニ

ナツタ。雞肉、山鳩、清酒（越後）、十時半ニ辭シタガスデニ電車モナクナリ。地下鐵赤坂見附モナクナリ、佐藤君ト徒歩ニテ歸宅シタガ十二時ヲ過ギテキタ。○宇賀田博士來診。

一月十七日 水曜、クモリ 寒、夜[㊟]、警戒[㊟]

○手紙ヲ松本方面ニカイタ、又ハガキヲモ澤山ニ書イタノデ十一時ヲ過ギタ ○守谷ト本院ニ行キ、午食ヲシ、總廻診ヲナシタ。○ソレカラ母ヲタツネタ、母ハ卵ヲ昌子ニ呉レタ、淑子ハパント牛乳ヲクレタ、洋一ノ繪ヲ見タ、○歸宅シテ夕食シタ、惠木清夫ノ歌ヲ見タ、女下駄ヲクレタ、○實語鈔ノウチ「言はざるなゆめ」「リアリズム」ノコトヲ書イタ、○夜九時半ニ警戒警戒ガアツタ、○倉永先生電話、山口君電話、○喬來ル、正樹來ル

一月十八日 木曜、ハレ 寒（氷ツタ）

○實語鈔（リアリズム）了、宣長ノ石上私淑言ヲ大イソギデ讀ミ、實語鈔ノ材料トシタ。根岸三郎ト云フ者カラ手紙キタノデ待タガ來ナイ、○一郎サンヨリ電話、○午后二時ヨリ東大都築外科ニ行キ、澁澤君ニアヒ、先生ノ病氣ヲ見舞ツタ、○宇賀田博士ニ寄ツタ、地下鐵ニテカヘツタガ難儀シタ。山口君モ來ナイ、片桐モ來ナイ、○夕食后入浴（宗吉ノタメ）炬燵ニアタリ、洗濯物ヲ干シタリ、一睡シタ。麥酒ノム。日記補。昌子^{37.0}。ウイタミン注射（信夫）○百子寫真モチテ來ル、

一月十九日 金曜、晴レ、寒、(后ヤ、暖)夜みぞれ。數編隊、中部地區 二機又二機(會津八
一先生訪問中止)

○昨夜眠リワルク、曉ヨリ宗吉ノ出發時間ノコト氣ニカ、ツタ。○朝食后、宗吉ト新宿ニユキ、
明日十時十分發ノ模様ヲ觀、電車ニテカヘリ、佐藤君ニ寄ル。宗吉齒醫、○實語鈔執筆(沈鬱)、
ソノ最中ニ警戒警報 ○布團等ニ、守谷、小林二人デこもカケテ荷作リシタ ソコニハイラルノ
相原ガ手紙クレテ笹岡中尉ヲ紹介シテクレタ。ソレニ茶果物ヲ饗シ、ソレカラ守谷ニ夕食御馳走
スルコトヲ依頼シタ。○秋山猛君ガ來テ宗吉ノ切符ヲ買ツテクレタ、歌ヲ聞シタ ○宗吉ノタメ
ニ夜話二冊、角砂糖、秀歌等ヲ用意シ、短冊五葉ニ歌カイタ、○酒五勺

一月二十日 土曜、晴、寒(午后氣候ワルイ)

○六時半起。手紙(松崎氏)、食事、○宗吉ト新宿驛ニ至ル、∞時半著、10時10分發 ○電車ニ
テカヘリ、運送店(堺)ニヨリ、山口まき(留守)ニ寄リ、小谷君ニ寄リ、佐藤君ニ寄リ土屋君
ニ寄リ、飛山ニ寄リ、○歸宅后、佳友(貞利、山口)ニ電話、○机ニムカヒ、實語抄ヲ書イタ。
○結城哀草果君カラ雉子ヲオクツテクレタ。午后運送屋ニクレルチツプ(80圓ト煙草五ツ)用意
中、佐藤奥サン來テクレタノデ托シタ、○午睡、夜、實語鈔(畫論)

一月二十一日 日曜、ハレ、寒、(午后暖、

○實語鈔(畫論ヨリ宣長歌論ニ至ル)ヲカキ、午后ヨリ夜ニ至ツタ ○頭痛、肩コル、○堺ト云

フ運送屋來リテソレニ日本橋區本町四ノ二〇橋醫院マデタノム、(15圓^{チツプ}十5圓)、タバコ、○山口
 奧サン小谷奧サン(地下足袋)、午后三時ニ布野カラノ便ニテ長岡光郎君(餅、甘酒原料)ガ來タ、
 ○中井克比古君ヨリ鰻ヲトッケテクレタ、○茂太來リ雉子ヲクヒ、入浴シ、寐タ、宗吉ノ成功イ
 ノツタ。○永島君ヨリ電話、

一月二十二日 月曜、ハレ、寒(34°)夜警報

○机ニムカツタガ手ガシビレル程寒イ。○永島夫人ヲ診察シタ、(眼ノフチノ濕疹)、○中井君惠
 ノ鰻ヲ煮テ食ツタ、住友侯野邸ヨリ野菜トドイタ、チツプ5圓。○實語鈔ヲカキツグ、昭和二十
 年度全部終了シタ。若シ雜誌出來ナケレバ、クリ下ゲル。○夕方四時半地曳專治君來リ木炭惠與、
 ヨツテ結城君惠ノ雉子ニテ地曳君ノ「君津」ヲ暖メ、滿州^(新)ノ高粱^(原)ノ入ツタ米ヲカシイデタ食ヲ共
 ニシタ、○七時半、警戒警報、十二時半警戒警報、各一機、○昌子ノ願書、ソノ他澤山手紙、

一月二十三日 火曜、ハレ、寒

○診療ニ従事。外來患者ナシ。○來客、伊藤泰丸(子規、夜話、クレタ)、石田德太郎、大ていし
 ん(歌五首今月一ぱい)、田中隆尙、榎本(岩波、應召)、山田(會津先生ノ書持參)、雨宮(日本學
 術協會)、青木信夫(二タビ應召二十六日ノ豫定)、○相當ニ疲勞シ、夕食ニ雉子、午食ニ雉子、
 (結城ノタマモノ)○今日ハ澤山ニ手紙ハガキヲ書イタ、一松本關係モ。○宗吉試驗第一日ナリ、
 成功イノル。○夕食後炬燵。ニイチエノ希臘藝術ニ對スルデイオニゾスの解釋ヲ抄シタ。九時半

臥床、

一月二十四日 水曜、クモリ、寒

○炬燵ニアタツテ、ていしん、小山書店ノ歌ヲ考ヘタ、ガウマク行カナイ、○本院行、午食、總廻診、(患者減少) ○信夫君ニアフ、二十六日入隊ノ日ハ失敬シタ、○母上、淑子ニ一寸アツタ
○血壓計リタルニ100—90 ○一人青山ニカヘリ五時半マデ臥床、○夕食后アララギ銀供出ノタ
メノ短冊七葉ニ歌ヲカイタ。炬燵ニアタツタ、手怪我、酒一合飲ム。三田文學露伴先生音幻論ヨ
リ。ニイチハ、Götzendäng Ⅲリ。

一月二十五日 木曜、ハレ、30° (零度)

○炬燵、(サムイ)。作歌、(コンナン)、○茶ナドヲ飲ミ午前中、八雲ノタメニ五首ヲ作ツテ清書
シタ、○午後ハ大遞信ノタメニ五首ヲ作ツテ清書シタ、○ソレカラ頭痛ガシタ、(コレハ炬燵ノ
タメデアツタカモ知レナイ、僕ニハヤハリ机ニ向ツタ方ガヨイ)、午睡、五時少シ前ニ西村得二氏
夫人來リ、蜜柑イタマイタ、伊東ノ話 ○夜食後佐藤佐太郎、小谷心太郎二君來リ、文學報國會
ノ字カクノヲ助ケテクレタ。酒二本ノミテカヘツタ、十時近クニ臥床、

一月二十六日 金曜、ハレ、30° (零下二度)、空襲三回

○机ニムカヒ、東京新聞ノタメニ紀元節頌歌五首ヲ試ム。○ソレ等ヲ封筒ニ入レ、ソレカラ岐阜

ノ林伊兵衛氏ニ色紙二葉（酒ノ御禮）ヲ小包ニ作ル（守谷助手）、○山口君來リテ、泉氏ノ歌ヲ一讀シ、アララギノ選歌ヲ一部タノム、○頭痛ス。息軒ノ左傳集輯ヲカイマミ見ル、パン三片ヲ食ス、咖啡一杯ノム。○山房夜話（ひたぶる）ヲ記ス。○茂太タ方來ル。茂太ノ「ハセスロール」一錠ノミ、頭痛輕快。血壓180。佐藤君來ル。○夜間、敵機襲來三回。

一月二十七日 土曜、ハレ、寒 30° ○時半空襲（編隊）大空襲（銀座）

○硯ノ水氷ツタ。机ニムカフ、實語鈔、夜話、ヲカイタ、○午前、理髮ヲシタ（飛山）午食后一時近ク、二機浸入。ソレカラ第二、第三、第四、第五編隊マデ侵入、爆彈ト燒夷彈トヲ投下シタ。處カラ火災ノ烟ガアガツタヤウデアツタ ○濠ニ一寸入。サツマ芋フカシ食ベタ、○實語鈔二回分カイタ、○夕食時ニ小暮君來リテ銀座爆撃ノ話ヲシタ、○詩論歌論ヨム（炬燵）、短冊、○宗吉八時半（三時間オクレル）カヘル、無事

一月二十八日 日曜、ハレ、28° 晝一回、夜三回

○午前九時ニ荒木、山口君來ル、善光寺ノアララギ銀ノ歌會ニノゾム。忽チ空襲警報トナツタ（二機偵察）山口去ル、土屋君來リテ會ヲハジメタ、予モ十分バカリ話シタ。銀ノ供出比較的良好、午后一時半終了、○家ニカヘリ食事シ、佐藤君ノ處ニ寄ツタガ留守、矢部文子、今宮武雄來リテ話ス、矢部夫人ハ二十年ブリ也。○食事、入浴（出月三郎氏ノラデオヲキ、ソコネタ）。ソレカラ炬燵ニアタツテ半時ニ空襲警報、ソレカラ曉方マデ三回ノ警報ガ鳴ツタ。最后ノ二機ハ東京ニ來

ラズ小笠原島ヲ爆撃シテ去ツタ。○銀座ノ菊地醫院爆破。

一月二十九日 月曜、ハレ、寒 30°

○机ニムカヒ、夜話（寫）ノコトヲカイタ。ソレカラ夜話（雜誌）ヲカイテ午ニナツタ ○午食後、からすみヲ持ツテ露伴先生ヲ訪ウタ、醫師竹見^{（武）}、小林勇二君ニアツタ、○ソレカラ一處ニ出テ、岩波書店ニ寄ツタ、外食券食堂ニ寄ツタ、○青山ニカヘリ外食券食堂ニ軒トモ賣切、學生一シヨニ來リ（バイセツカ、ツマンナイコト！）ナド、云ツタ、○夜食後、夜話ノ資料ヲ求メタ、○鷗外山房焼失ノ報ヲキイタ ○佐藤君留守、

一月三十日 火曜、ハレ、寒、

○空襲被害ノ報至ツタ。○診療ニ從事シタ、患者一人、○來客、田中隆尙、平井夫人（歌）、藤井繼男、安藤秀樹（創造社、原稿料）。橘馨（荷物トドキ、ソレヲ荷ツミセシ由、大ニ感謝シタ）、被害ノ話ヲキイタ。○夕食後、鈴木教授ノ支那詩論史カラ夜話ノ材料ニナルベキコトヲ抄シテ、ソレヲ少シク書イタ。ソレカラ寐タ。

一月三十一日 水曜、ハレ、ヤ、暖（34°） 宗吉[◎]入學[◎]

○机ニムカツテ、夜話（意境融徹）ヲカイタ ○ソレカラ守谷ト本院ニ行キ、午食（マカナイノ板坂ノ處ニテ）、ソレカラ總廻診、（患者減ジタ）、寂寥ヲ感ジタ。ソレカラ青木信夫宅、重貞宅、^{（貞重）}